

第31回 桂川・相模川流域シンポジウム

いのちの水 大丈夫?

～公害の歴史から考えるPFAS問題～

事前申し込み

参加費無料

会場及びオンラインによる
ハイブリッド開催

基調講演

原田浩二氏(京都府立大学教授)



開催日時 2025.9.27
13:00~16:00

会場:杜のホールはしもと多目的室

〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本3丁目28-1

主催:桂川・相模川流域協議会

共催:相模原市

後援:東京新聞 山梨日日新聞社 山梨放送

国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所 神奈川県 山梨県

申し込みはホームページまたは二次元コードから

桂川・相模川流域協議会 HP <https://katurasagami.net/>

神奈川県事務局 TEL:045-210-4352

山梨県事務局 TEL:0554-45-7810



第31回桂川・相模川流域シンポジウムプログラム

日時2025年9月27日(土) 13:00~16:00 ※会場とオンライン配信による、ハイブリッド開催をします。

基調講演

[PFAS問題:この1年ほどの動向とこれから]

講師:原田 浩二(はらだ こうじ)氏(京都府立大学 生命環境科学研究科 教授)

2002年から京都大学の小泉昭夫教授(現名誉教授)の研究室でPFASの環境調査、バイオモニタリング、化学分析法の開発に携わってきた。近年、沖縄県や東京・多摩地区、大阪など各地のPFAS汚染地域での調査に取り組む。2023年 環境省PFASに対する総合戦略検討専門家会議委員、2024年にWHO Technical Advisory Group on PFAS Assessmentに任命される。



原田浩二氏 略歴

2002年 京都大学薬学部卒業
2007年 京都大学博士(社会健康医学)
2007年 京都大学大学院医学研究科 助教、講師
2009年 同准教授に昇任
2025年 京都府立大学 教授
現在に至る

事例発表



相模川さがみ地域協議会
岡田一慶氏(会員)



座間のPFASを考える市民の会
長瀬みさ氏(座間市議員)



東京新聞
松島京太氏(記者)

お申し込み

申込期間: 8月15日(金)~9月18日(木)

桂川・相模川流域協議会ホームページからお申し込み下さい。

- ・会場参加の申し込み上限人数は、100名とさせていただきます。
- ・オンライン配信での参加を希望される方は、HPの受付サイトから申し込んで下さい。

事前にオンライン配信参加用のIDをメールアドレスにご連絡します。

「桂川・相模川流域協議会」ホームページ <https://katurasagami.net/>

※社のホールはしもと会場では、シンポジウム開催中、お子様向けに保育スペースをご用意しています。

ご家族でも安心して参加いただけます。(保育士常駐)



山梨県事務局

山梨県 富士・東部林務環境事務所 環境・エネルギー課

〒402-0054 都留市田原2丁目13-43 FAX:0554-45-7807 TEL: 0554-45-7810

神奈川県事務局

神奈川県 環境農政局緑政部 水源環境保全課

〒231-8588 横浜市中区日本大通1 FAX:045-210-8855 TEL: 045-210-4352

社のホールはしもと会場のご案内、山梨県からの無料送迎バス



社のホールはしもと多目的室

〒252-0143
相模原市緑区橋本3丁目28-1
ミウイ橋本8階

JR横浜線・JR相模線・京王線
「橋本」駅 北口を出てすぐ

山梨県からの無料送迎バス

乗車場所及び集合時間は次の通りです。

○道の駅富士吉田

・・・【9:00 集合・出発】

○南都留合同庁舎

・・・【9:30 集合・出発】

桂川・相模川流域協議会は、桂川・相模川の恵み豊かな流域環境を将来の世代まで引き継いでいくことを目的として、1998年に策定した「アジェンダ21桂川・相模川」に基づき平成10年1月20日に設立された団体です。協議会では、クリーンキャンペーンや、上流域と下流域の方々が集う交流事業など、さまざまな活動を通じて桂川・相模川の水環境の保全・再生に努めています。活動に興味をお持ちの方、いっしょに活動してみたい方の入会をお待ちしています。